館林地区消防組合職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則 をここに公布する。

令和7年11月4日

館林地区消防組合 管理者 多 田 善 宏

館林地区消防組合規則第13号

館林地区消防組合職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する 規則

館林地区消防組合職員の勤務時間、休暇等に関する規則(平成7年館林地区 消防組合規則第1号)の一部を次のように改正する。

第13条の2第2項中「、始業の時刻から連続し、又は終業の時刻まで連続した」を削る。

第13条の3第2項中「介護時間は、1日を通じ、始業の時刻から連続し、又は終業の時刻まで連続した2時間(地方公務員の育児休業等に関する法律(平成3年法律第110号)第19条第1項の規定による部分休業の承認を受けて勤務しない時間がある日については、当該2時間から当該部分休業の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間)」を「地方公務員の育児休業等に関する法律(平成3年法律第110号)第19条第1項の規定による同条第2項第1号に掲げる範囲内で請求する部分休業の承認を受けて勤務しない時間がある日の介護時間については、1日につき2時間から当該部分休業の承認を受けて勤務しない時間がある日の介護時間については、1日につき2時間から当該部分休業の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間」に改める。

第 19 条の次に次の 1 条を加える。

(3歳に満たない子を養育する職員に対する意向確認等の期間)

第19条の2 条例第16条の2第2項の規則で定める期間は、同項の対象職員の子が1歳11か月に達する日の翌々日から2歳11か月に達する日の翌日までの1年間とする。

附則

この規則は、公布の日から施行し、この規則による館林地区消防組合の勤務時間、休暇等に関する規則の規定は、令和7年10月1日より適用する。